



市民フォーラム仙台 市議会活動報告

仙台市議会議員(太白区)

貞宗けんじ

- 1986年 北海道釧路市生まれ
- 北海道小樽商科大学卒業後、NTT東日本入社
- 2019年 仙台市議会議員選挙当選(1期目)

今回の一般質問項目

- 相次ぐマイナンバー関連トラブルの本市への影響
- 公園や校庭での騒音に関する苦情への対応
- バスケットのまち長町として仙台89ERSとの関わり
- 地域とともに子育てする意識醸成と屋内遊び場整備
- 市営住宅等のLED改修計画と共用部負担の在り方



仙台市議会では令和5年第2回定例会が開催され、障がい理由とする社会的障壁の解消をさらに推進する条例改正や会派としても求めていた市営バスと宮城交道路線バス等が通学で乗り放題になる新たなフリーパスの導入に向けたシステム改修などの予算が決まりました。

私も一般質問の機会をいただき、上記の項目について、市長および各局長・区長へ質問をしました。まずは連日の報道でもある、マイナンバー関連トラブルについて、仙台市への影響の確認と市民の不安を払拭するための情報発信を求めました。また、この国の将来を担う子どもたちの遊び場整備について、学校の部活や行事での音がうるさいと苦情がはいたり、公園の子ども達の遊ぶ音についての苦情が入り、練習の中止や遊具の一部撤去等に繋がった事例を挙げ、周辺に気をつかうことはもちろんだが、地域で子育てする意識を醸成しなくては徐々に子どもやその親が萎縮してしまうことについて質問しました。コミュニティスクール等の取組みが上手く進み、地域と学校と子どもの相互理解が進む事を期待します。

ご意見等ございましたら、裏面の問い合わせ先よりお寄せください。

仙台市遊びの環境に関する実証実験 アンケート集計結果より

子どもにさせてあげたい遊びのうち、出来ていない事

■ 遊びの内容

- 1位 虫取り・泥遊び等、身近な自然に触れる遊び
- 2位 子ども同士での遊び

■ 遊びの場所

- 1位 自然の中での遊び
- 2位 屋内施設での遊び

ニーズに沿った遊び場の
整備を求めています！



一般質問の抜粋

議会中継は
市議会HPから
ご覧になれます

子どもの遊び場環境充実について

貞宗

あすと長町中央公園では、ルールを守らない方が一部おり、夜間や早朝でのバスケットゴールの利用等の騒音の影響でゴールが撤去されてしまった。地域のスポーツ推進を担っている仙台89ERSの新B1参入をバスケのまち長町として応援するために、あすと長町杜の広場公園などで騒音対策がされたゴールの整備を実施し、子どもやファンがプレーできる環境づくりについて求めるものだが所見を伺う。

太白区長

夜間における騒音等の課題があり、関係団体と連携しながら、例えば試験的にゴールを設置し、ルールを守っていただくような取組み等を行いながら、どのような形で実現可能か検討していく。今後も89ERSを応援する機運を地域で盛り上げていきたい。

貞宗

周辺住民と関係が悪くなれば徐々に遊びづらい環境になっていく。コミュニティスクールの活動が進み取組みが機能すれば、地域との連携が生まれ、理解を得やすくなる。子どもの遊び場のさらなる充実に向けて、実証実験での二重も高かった屋内遊び場についてはいかがお考えか。

市長

子どもにとっての遊び場は、創造性や協調性など生きる力を育む上で大変重要だと認識している。地域のご理解をいただきながら、児童館等の既存の施設を最大限活用するとともに、新たな屋内遊び場についても民間活力の導入も視野に入れつつ、環境充実に取り組んで参りたい。

マイナンバー関連のトラブルの影響について

貞宗

現在マイナンバー関連のトラブルが多く目立つが、仙台市では同様のトラブルは発生していないのか。また、今後の推進計画に影響がないのかも伺う。マイナンバーカード作成については市民一人一人が作成の判断ができるよう、情報発信を強化すべき。

市長・まちづくり政策局長

別人に対する証明書発行や健康保険証のひもづけ誤り等のケースは無いが、本市でも起こり得るものと危機感を持ち、関係部局と情報共有を密に行っている。今後、マイナンバーカードを用いた申請システムや手続きを順次拡大していくことから、国や関係機関と連携しながら、正確な情報発信に努めていく。

お問い合わせ先

仙台市議会議員 貞宗けんじ事務所
〒982-0011 仙台市太白区長町3丁目8-32
TEL:022-796-0015 FAX:022-796-0016
Mail: contact@sadamune.com